

エイズ・性感染症について 正しい知識をもちましょう。

エイズって
どんな病気?

HIVというウィルスに感染することによって免疫力が低下して生じる様々な病気の総称のことをいいます。感染経路は、「性行為による感染」、「血液による感染」、「母子感染」の3つです。

このうち、性行為による感染は平成25年新規HIV感染者報告例の88.1%、新規エイズ患者報告例の80.4%を占めています。

HIV感染からエイズ発症まで



HIVに感染しても、すぐエイズを発症するわけではありません。感染して2週間前後にインフルエンザに似た症状が約2~3割の人見られます。

その後症状がない時期(無症候性キャリア)が続いたあと、急激な体重減少、著しい寝汗、下痢が続くなどの症状が現れはじめ(エイズ関連症候群)、代表的な23の疾患を発症するとエイズ発症と診断されます。

現在は、薬が開発され、感染してもエイズ発症を予防したり遅らせたりすることができるようになりました。

感染しているかどうかを知るためには、HIV検査(血液検査)を受ける方法しかありません。感染の可能性のあった出来事から3ヶ月以上たってから検査を受けましょう。

STDって
何?
(性感染症)

性行為で感染する病気で、若者を中心に感染者が増加しています。

おもな病気…性器クラミジア、淋病、尖圭コンジローマ、トリコモナス症、性器ヘルペスなど
エイズもSTDの1つです。

STDに感染していると、HIVに感染する可能性が3~5倍高くなります!

さらに!!

放置すると、女性は、不妊症や子宮外妊娠、流産、早産の原因になったり、治療しないままで妊娠・出産すると母子感染の可能性があります。

男性は、尿道炎、副睾丸炎、慢性前立腺炎になる可能性があります。

HIV検査、クラミジア抗原検査は、保健所で匿名・無料で受けることができます。



詳しいお問い合わせは **佐世保市保健所**

(平日 8:30~17:15)

フリーダイヤル

0120-104-783

Eメールアドレス shc783@city.sasebo.lg.jp



裏面も
見てね!